

## 7. テーマ別解説

水を守る仕事、川を守る仕事、川に生息する動植物といったテーマ別に、札幌市役所の担当者や西区環境まちづくりリーダーからの解説を聞いてみましょう。

### ■目的

- ①川にまつわる様々な仕事について知る。
- ②洪水や治水について知る。
- ③川や周辺の環境について知る。

### ■適した場所

室内(教室・多目的室・体育館)



●「水を守る仕事」についての解説を聴く児童

### ■すすめ方

- ①解説を行う札幌市役所職員や西区環境まちづくりリーダーを紹介する。
- ②スライドやフリップを見ながら、解説を聴く。
- ③水を守る仕事の解説の中で、水質検査実験(パックテストや透視度計)を行う時もある。
- ④解説が終わったら、質問を受け付ける(予め、質問したいことを考えておくのもよい)。
- ⑤最後に、感想を発表する時間を設ける。



●市役所職員の解説のもと、水質検査実験に取り組む児童

### ■使用する道具

たんけんバック・ノート・筆記具(児童各自)、プロジェクター、スクリーン、マイク(水質検査実験)机(グループに1脚)、4. 水質調査と同様の道具

### ■実施上の注意点

(水質検査実験)4. 水質調査と同様

### ■その他

#### 札幌市役所サポートアクティビティについて

このアクティビティや4. 水質調査、5. 川の構造物の観察、6. 川を訪れる人へのインタビューは、札幌市役所職員によるサポートを得て実施するアクティビティです。

活動を希望される方は、エコキッズ・プログラム事務局(西区地域振興課:641-6926)までお問い合わせください。

## 8. プロジェクト WET(青い惑星・驚異の旅)

キャッチボールをしながら、地球の表面の水と陸の割合を計測する「青い惑星」、水になって川や海、湖、地下水、雲、氷河など地球上の水のある場所を旅する「驚異の旅」を楽しみましょう！

### ■目的

- ①地球の表面の水と陸の割合を知る。
- ②地球上の水のある場所について知ると共に水の循環について知る。

### ■適した場所

- ①室内(教室・多目的室・体育館)
- ②平らな場所がある川原、公園



●「青い惑星」を楽しむ児童

### ■すすめ方

#### 青い惑星

- ①地球儀型のビーチボールを見せながら、表面の水と陸の割合はどれぐらいかを尋ねる。
- ②丸く円になり内側を向いて、ビーチボールを投げ合う。ボールをキャッチする際、右手の人差し指が指している場所が水か陸かを確認し、その数を記録する。
- ③全員が投げ終わったら、人差し指が指した水と陸の割合を計算する。
- ④おおよそ、水7割：陸3割の結果になる。地球は、水が多い惑星であることを確認する。

#### 驚異の旅

- ①地球上の水のある場所(川・海・湖・雲・地下水・氷河・土・動物・植物)を確認する。
- ②水になって、それぞれの場所(ステーション)を旅していくことを伝える。
- ③最初の場所は自分で決め、そこからはそれぞれの場所のサイコロを振って、サイコロの目に従って次の場所へと移動する。
- ④それぞれの場所では、それぞれの場所の色のビーズをとりゴムテグスにとおす(写真18)。
- ⑤10回サイコロを振ったら終了。ビーズの色を見ながら、どこに旅に出掛けたかを確認する。
- ⑥水は色々な場所を巡りながら、地球上を循環していることを確認する。



写真 18

●「驚異の旅」のステーションでビーズをゴムテグスにとおす児童

### ■使用する道具

- 青い惑星** ビーチボール、集計用紙  
**驚異の旅** 標識・サイコロ・ビーズ・ゴムテグス

### ■実施上の注意点

割合の計算が難しいので、棒グラフなどを書いてわかりやすく説明する。